

2022.10.13 (木)
第14回例会
(通算3683回)

2022-2023 年度 釧路ロータリークラブ会報

会長スローガン「創り出そう身近な奉仕を 友情、愛情 そして熱意で」

第85代会長 滝越 康雄
副会長 清水 輝彦
幹事 中島 政徳
編集責任者 クラブ会報・雑誌委員会

例会日 毎週木曜日 12:30～13:30 夜間例会 18:00
例会場 釧路センチュリーキャッスルホテル
事務局 釧路市錦町5-3 ミツ輪ビル2F
☎ 0154-24-0860 ☎ 0154-24-0411

2022-2023 年度
国際ロータリーテーマ



2022-2023 年度
R1会長 ジェニアファー・ジョーンズ
第2500地区ガバナー
久木 佐知子 (旭川西 RC)

月間テーマ	経済と地域社会の発展月間
本日のプログラム	地区大会報告会 (担当：理事会)
次週例会	講師例会「釧路にもっとユーモアを！」(担当：プログラム委員会)

- ロータリーソング：四つのテスト ■ ソングリーダー：米倉 幸泰君
- 会員数 104名
- ビジター なし
- ゲスト なし

会長の時間

滝越 康雄会長



こんにちは。お食事の方はお続けください。先ほどのお祝いの贈呈で、頻りに米本会員がお出でになるので何かと思っていたら、すごいですね。結婚祝い、奥さま誕生祝い、本人誕生祝い、さらに入会記念も10月8日。お祝いが1回で済むということで、合理的で珍しいケースだなと思いました。

私のことで申し訳ないのですが、下に私の名前と48年10月10日とありますが、この日は私の50年の銀婚式です。10月10日は体育の日で、昔のオリンピックも晴れる確率が多いということで10月10日としたということを思い出しました。50年ですけど、あつという間のことだったと思い返しております。今日いただいたプレゼントは、用意した唯一のプレゼントで大事に渡します。

ロータリーに関しては、10月24日にロータリーとしての『ポリオデー』を企画しています。詳細は後ほど中島幹事からお伝えしますが、清水副会長の出席です。

10月8日・9日の地区大会に参加していただきました皆さん、ご苦勞様でした。長距離ありがとうございます

ました。人数は21名、地区役員3名、そしてご夫人同伴の方もいらしたので、秋を楽しみながら行ってまいりました。

本日のプログラムは「地区大会報告会」ですので、数名のメンバーにスピーチをお願いしております。そして、中島幹事に時間を聞いたのですが、余った時間を時間調整で、私が、また責任とる構成にしたいと思います。最後までお聞きください。よろしく願いいたします。以上でございます。

幹事報告 中島 徳政幹事

幹事報告をさせていただきます。先週末、地区大会に行っていた方、本当にありがとうございます。初日は朝から三国峠が雪で大変だったと思います。ご苦勞様でございました。

久木ガバナーと植平地区大会実行委員長様よりお礼の文章が届いております。後ほどホワイトボードに貼らせていただきますのでご覧になって下さい。

それから各クラブの例会は例会案内をご覧ください。今月のロータリーレートは145円となっております。最後に、世界ポリオデーの企画についてです。この企画は2500地区と隣の2510地区のオール北海道で取り組むことになって進んでいます。録音した同じものを1回目は10月24日の午前11時から11時半。2回目が16時から16時半、釧路のFMくしろでも放送されますが、全道のFM全てをジャックするラジオ

ジャックのキャンペーンとなっております。
それに先立ちまして10月19日のお昼、皆さんもご出演いただいたこともある『まいどカンパニー』というお昼の番組、12時10分から30分という時間帯に7分区を代表して会員ロータリアンであり、お医者さんでもある清水副会長が出演してポリオのお話やロータリーのことを告知していただくことになっております。お時間が合いましたら、19日はお昼12時10分からFMくしろに合わせてお聞きいただければと思います。

■本日のプログラム■ 地区大会報告会

清水 輝彦副会長

司会席で毎週喋っていますが、壇上にかかるのは久しぶりなのでドキドキしております。

今回、最初に気づいたのは、案内のサイズについて。このサイズでは字が小さくて見にくいかなと。われわれの学会では、この大きさなので活字が暗い中でも見えるのですが、これは苦しいかな、虫メガネがついていたらよかったと個人的に思いました。

暗い所では見えにくくてスマホライトをつけて見ておりました。

内容としては大会の日程表がありますが、初日は出ていないので分かりません。2日目に関しては、前半は委員会の報告でした。いろいろな方の紹介やご挨拶で特段報告することはありませんでした。午後から本大会で、委員会の報告のあとに記念講演がありました。RI会長が初めての女性であるということから始まって、久木ガバナーも2500地区としては初めての女性ガバナーで、今回は女性を意識した大会だったと思います。医学関係の学会でも女性の理事はいると思います。他のところは分かりませんが、そういう意味で画期的なこと、いろいろな話があって活気があって良かったと思っております。

山口さんはRI会長代理でお越しいただいた女性の方で小児科のお医者さんで、年齢が72歳。僕より10歳上なのですがとても活発に活動されていて、「女性の活躍がこれから大事だ」と聞いていても話はすんなり入ってきてとても聞きやすい、やっぱり喋り慣れている方なのかなという印象を受けました。

久木ガバナーには、いろいろな歴史の流れをお話いただきました。DEIに絡んでのお話などがあつたりして、普通は午後ですと睡眠学習になってしまうのですが、いいお話だったと思います。



私は一番印象に残ったのは記念講演で山口真由さんです。HTBの羽鳥慎一のモーニングショーでコメントーターやられている方なのですが、『世界の流れと日本の現状』ということで特に男女の問題、LGBTの話から始まって、「大事なのはコミュニケーションをきちんと取っていくこと。それぞれを認め合うことが大事だ」と非常に分かりやすくお話されていて、一気に聞けるととても楽しいお話でした。また何か機会があれば聞いてみたいと思いました。

前後しますが、米山記念の留学生の方5人からお話がありました。皆さんは日本語がとても上手で私は驚きました。北見工大や帯広畜産大でウィルスの研究などをされて、自分の国はもとより、国際交流で役に立ちたい、日本で就職を決めたことで、ロータリーの人を作っていく力はずっと続いているのだと改めて感じました。

私がまだ小中学生のころ、うちでもロータリーの留学生が過ごしていた思い出があります。そのころを思い出しながら、そう言えばうちに来た学生さんは今でも父に「医者になって活躍している」という手紙をくれていて、ご縁はつながっていると改めて思った次第でありました。雑駁ですが2日間の報告です。

直接関係ないのですが今回、濱口副幹事が「全道PTAの関係で地区大会には参加できない」ということで篠原副幹事が1人で、2人分の働きをしてくれて本当にお疲れさまでした。改めて感謝を申し上げたいと思います。

とても楽しい2日間で、副幹事さんの働きには感謝を特別に一言申し上げさせていただきます。以上、報告とさせていただきます。ありがとうございました。

東堂 光春君



東堂です。こんにちは。地区大会には初めて参加させていただきました。それが旭川で、金曜日の夜から吉田栄一大委員長、前田さん、岩

田さんの4人で入りまして「まず、夜の旭川の市場調査をしよう」といろいろな場所に行き、大変盛り上がっている旭川の夜の街を堪能してまいりました。

土曜日の昼には散歩がてら、駅前の買い物通りに行き、結構シャッター街が多いという印象を受けました。旭川といえども、駅前は衰退しているのかなと思いました。その買い物通りの奥に元国会議員の杉村太蔵さんが作った『旭川はれて』でしたか、25店舗の飲食店を集めて若者に店を経営してもらい、賃料ではなく、売り上げの何パーセントをもらうような事業をやっていました。そこには若者が昼から多く集まっています。

です。次回の地区大会ではしっかり「ヤー」と叫びたいと思います。ありがとうございました。

樋口 貴広君



皆さん、こんにちは。今回の地区大会、私は久々の参加となりました。去年は釧路でコロナでしたので自粛し、その前の富良野は通常の開催

ではなかったと思います。その前は吉田年度でしたので会場とその近辺にはいたのですが、大会にはほとんど参加していなかったため、4年振りに参加しました。今回は2日目からだったのですが、朝の点鐘から夕方までの点鐘まで中抜けすることも、居眠りすることもなく、フルに勉強してまいりました。偉いロータリアンの一員になった気持ちです。

そうしたら、中島幹事から「例会報告をしてくれ」と頼まれたので、少し後悔しましたがこれもいい勉強になりました。「みんなが帰った昼からのことを話してくれ」と言われていますので、午後からの話をさせていただきます。

印象に残っているのが記念講演で、講演をされた山口真由さんは札幌出身の方です。テレビで活躍されているので、皆さんは顔を見ればすぐ分かると思います。自身の体験・経験を交えながら、ロータリーの『DEI』、多様性・公平さ・インクルージョンにつながる話をされていました。とても上手で、聡明な方だと感じました。

旭川西クラブがホストクラブだったのですが、スムーズな運営と進行をされていて、時間通りに終わっていましたので、そこが素晴らしいと感じた次第です。その後、懇親会は乾杯ですぐ抜けて、篠原副幹事が行きつけの居酒屋で、篠原さんと後藤さんと私の3人で「釧路ナイト2日目」を開催して、その後には会長、幹事、小船井パストガバナー、吉田パストガバナーと夫人、佐藤君も合流してとても楽しい時間を過ごすことができました。

その席で小船井さんから「樋口、お前、最後まで残って偉いな」とお褒めのお言葉をいただきました。私、入会12年目なのですが初めて小船井さんに褒められたような気がして、ちょっとだけ嬉しく思いました。私は早く帰ったのですが、その後ずいぶん長い間やっていたと聞いていましたので、次の日、無事に帰ってきた篠原副幹事は大変だったのではないかなと思っています。

翌日、天候も悪い予報が出ていたので心配だったのですが、大きなトラブルもなく、私は行き帰り1人でしたが無事に帰って来ました。全体を通してとても良

かったと思っております。

来年、4月の協議会と10月の地区大会はオホーツク・紋別で行われます。釧路から参加するには非常にハードルが高いと思っております。また、次回も最初から最後まで全部参加することを宣言いたしまして、私からの報告とさせていただきます。

以上です。ありがとうございました。

滝越 康雄会長



これからの話にはタイトルつけました。これ、イタリアですかね。レオナルド・ダヴィンチの絵で『最後の晩餐』という有名な絵があります。

私、今回、出席して「在籍34年、甘えの年」。そして年齢も、「75歳プラスα」で公表しません。やっとたどり着いた華のロータリーの地区会長主催の晩餐会。会長ならびに幹事会ということですが、それぐらい華の意識をしていました。

私はこの会長という職は、過去に体験したことがない名誉と思っています。人生でMAXと思っています。この会長・幹事会の出席は今後ありえない、最初で最後と思って感慨深く思っていました。

晩餐会というのは、名のごとく食事会ですけれども、テレビのニュースで見ると限りに限っては、皇室か公賓・外国からお客様がいらした時に晩餐会ということで、夫人を含めて行う食事会という位置付けと思っています。

今回、久木さんは女性として初めてのガバナーですので、女性目線での目を光らせたメニューが出てくると予感がしました。

現実には脇にいる中島幹事がとても“せわしない”のです。このメニュー表をホテルから取り寄せました。

1番目が「あん肝とフグのポン酢漬け」、2番目が「北海道産ヒラメ・甘えび」、3番目が「フカヒレとアワビ」、4・5・6・7。私はゴールとして5番目の「富良野牛のリブローズロースト」と考えておりました。釧路クラブも会合を開いておりそちらにも行かなくてはいけないのは分かっておりましたので、6番目の「寿司と赤ブドウのシャーベットフルーツ添え」はあらかじめ、5番まで頑張ろうと。私だけの透明のアンダーラインをひいて、ここまで頑張るぞと考えていました。そうしたら、会長晩餐会の司会が地区大会のとおり、同じ挨拶で長いのです。そして来賓と国歌、韓国とタイの国歌と君が代です。そこは良いとして韓国のお客様さまが大勢いらしていました。日本と韓国はいま決して仲がいいとは言えない状況で、いずれは改善すると思いますが、全員を紹介していました。

このメニューはホテルに行けば提供していると思いますが、あの場所限りで、あの雰囲気、一生にありえないという意味で、とても残念でした。あの場は、きっかけがないと座れない場所なので、最後のMAXがそういう晩餐会だったことに未練を残しながら過ごしたことをお耳へ入れておきます。

それと失敗談が2つあります。

1つは、8日は雨で、傘を持って行ったのですが、雨は降らないだろうとホテルに置いて出てしまいました。歩いてしばらくしたら降ってきたのです。「これは傘を買わないといけない、コンビニの傘を2つ買うのはもったいないから、お互い不満だろうけど中島君と相合傘で行こう」と1つだけ買って会場に着きました。すると、地区大会のお土産・引き出物に傘が入っていました。

ということで、「これが私の運勢」と苦笑いして、傘を3本持って旭川から帰って来たという話でございます。

道中は無事でしたけれど、篠原副幹事は土地勘がある方なので安心しきっていました。いつもなら三国峠で行くのですが、狩勝峠を通過して来たので、雨でありながら、ここの観光ルートをもう一度行きたいという旅のプラスαで、後味の良い地区大会を終えてきました。幹事団と皆さん、本当に長旅ご苦労様でございました。以上、スピーチを終わります。ありがとうございました。

地区大会報スナップ

